

平成21年6月10日

## 東北電力株式会社女川原子力発電所の原子炉設置変更許可申請(3号炉におけるプルサーマル実施に伴う変更)に係る原子力委員会及び原子力安全委員会への諮問について

平成20年11月6日付けで東北電力株式会社から申請のありました女川原子力発電所原子炉設置変更(3号炉におけるプルサーマル実施に伴う変更)について、原子力安全・保安院において厳正な審査を行い、安全性を確認したことから、本日付けで原子力委員会及び原子力安全委員会に諮問しました。

### これまでの経緯

平成20年11月 6日 原子炉設置変更許可申請

平成21年 5月29日 原子炉設置変更許可申請の一部補正

#### 補正内容

1. 評価見直しに係る補正

原子炉施設の安全性を評価するために行う想定事象の1つである制御棒落下事象における評価結果等を変更(入力条件として想定する燃料棒破損割合を4%から5%に変更)

2. 当初申請後における状況変化等を踏まえた補正

- ・ 人事異動に伴う技術者数等のデータ更新
- ・ 表現の適正化

### [参考] 申請の概要

- ・ 女川原子力発電所3号炉において、燃料集合体560体のうち、ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料集合体を最大228体装荷する。

(本発表資料のお問い合わせ先)

原子力安全・保安院 原子力発電安全審査課

担当者：高取、関、正岡

電話：03-3501-1511(内線 4861)

03-3501-6289(直通)

東北電力株式会社女川原子力発電所の原子炉設置変更許可申請（3号炉におけるプルサーマル実施に伴う変更）に係る原子力委員会及び原子力安全委員会への諮問について

1．女川原子力発電所3号炉で使用するMOX燃料の概要

本設置変更許可申請は、女川原子力発電所3号炉において、現在使用している9×9燃料（A型及びB型）と併せてMOX燃料を使用するため、設置変更許可申請があったもの。

MOX燃料集合体の燃料棒の配列は8×8で、当該3号炉において使用実績のある高燃焼度8×8燃料と基本構造（形状、寸法等）が同一である。

MOX燃料、9×9燃料（A型）及び9×9燃料（B型）の構造図を第1図に示す。

2．設置変更許可申請の審査について

本設置変更許可申請の内容について、原子力安全・保安院は、厳正に審査を行い、安全性を確認したことから、本日（6月10日）原子力委員会及び原子力安全委員会に諮問を行った。

今後、保安院の審査結果の妥当性について、両委員会において審議がなされる予定。

3．プルサーマル実施に係る許可申請実績

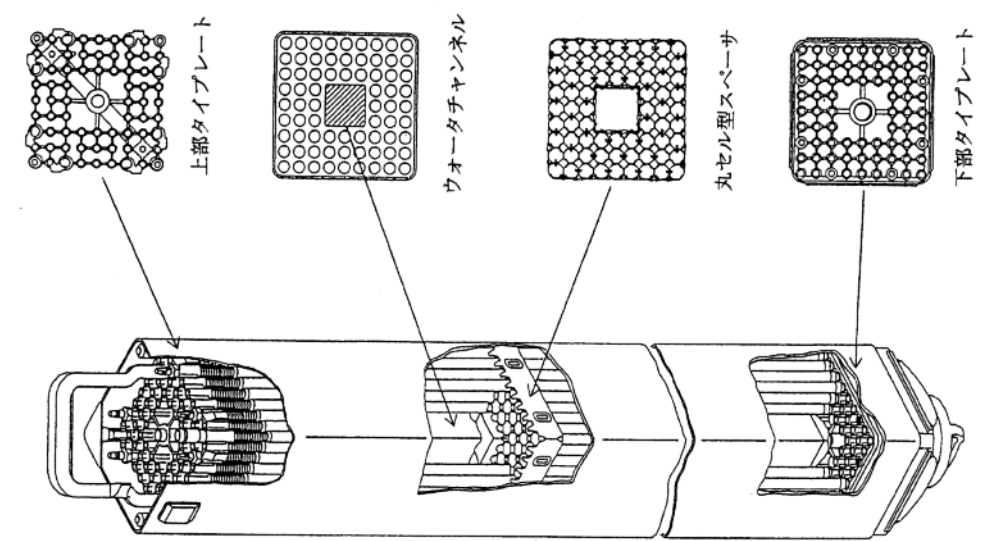
女川原子力発電所3号炉におけるプルサーマル実施に係る申請は、国内原子力発電所では10基目、沸騰水型原子炉（BWR）では6基目となる。これまでのプルサーマル実施に係る申請は以下のとおり。

沸騰水型原子炉（BWR）

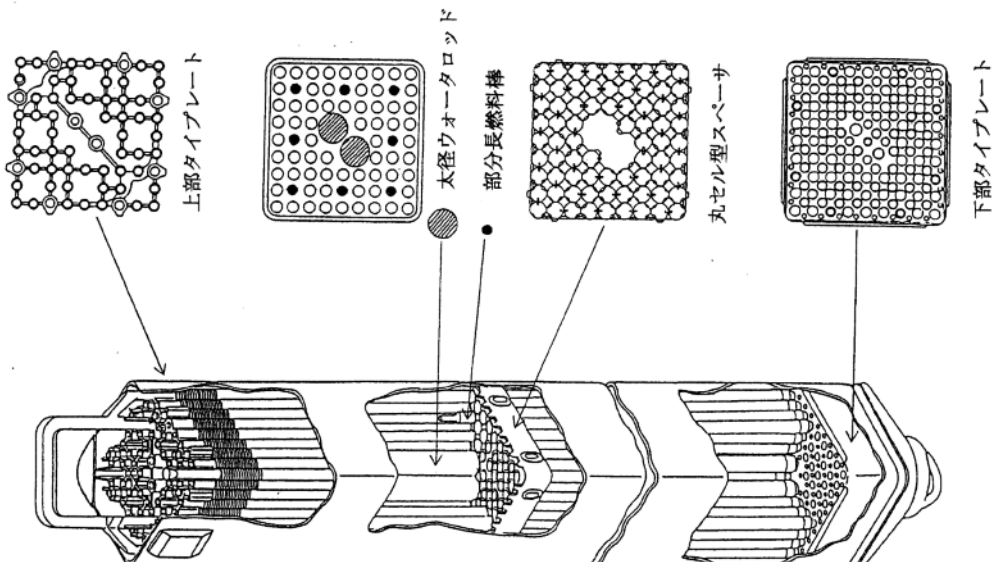
東京電力(株)	福島第一原子力発電所3号炉	(平成11年 7月許可)
"	柏崎刈羽原子力発電所3号炉	(平成12年 3月許可)
中部電力(株)	浜岡原子力発電所4号炉	(平成19年 7月許可)
電源開発(株)	大間原子力発電所(ABWR)	(平成20年 4月許可)
中国電力(株)	島根原子力発電所2号炉	(平成20年10月許可)
東北電力(株)	女川原子力発電所3号炉	(審査中 平成20年11月申請)

加圧水型原子炉（PWR）

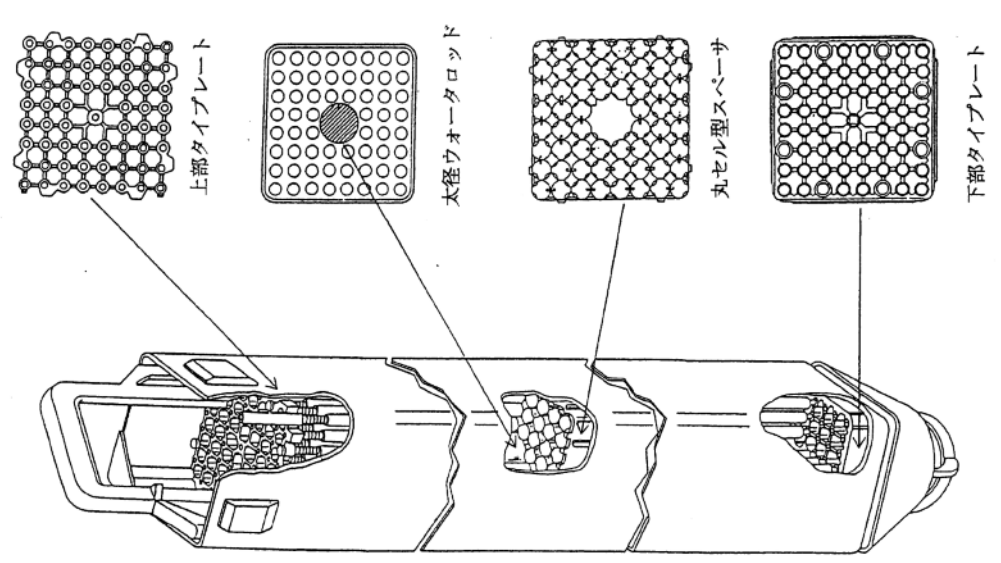
関西電力(株)	高浜発電所3, 4号炉	(平成10年12月許可)
九州電力(株)	玄海原子力発電所3号炉	(平成17年 9月許可)
四国電力(株)	伊方発電所3号炉	(平成18年 3月許可)
北海道電力(株)	泊発電所3号炉	(審査中 平成21年 3月申請)



9 × 9 燃料 (B型)



9 × 9 燃料 (A型)



MOX 燃料

第1図 燃料集合体構造図